

自己資本の構成に関する開示事項  
2024年12月末

【銀行持株会社連結】

(単位:百万円、%)

項目	2024年12月末	2024年9月末
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	367,025	361,880
うち、資本金及び資本剰余金の額	96,989	96,989
うち、利益剰余金の額	276,314	274,038
うち、自己株式の額(△)	6,278	6,276
うち、社外流出予定額(△)	-	2,871
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	6,670	6,830
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	6,670	6,830
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	112	109
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,439	6,281
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	6,439	6,281
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,621	1,577
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	381,869	376,679
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	6,462	6,402
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	2,402	2,515
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,060	3,887
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	39	36
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	17,324	17,116
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	0	0
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	23,827	23,555
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	358,041	353,124
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,165,956	3,111,058
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	136,645	136,645
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	3,302,601	3,247,704
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	10.84%	10.87%

自己資本の構成に関する開示事項  
2024年12月末

【銀行連結】		(単位:百万円、%)	
項目	2024年12月末	2024年9月末	
<b>コア資本に係る基礎項目(1)</b>			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	329,317	324,606	
うち、資本金及び資本剰余金の額	88,854	90,854	
うち、利益剰余金の額	240,463	239,752	
うち、自己株式の額(△)	-	-	
うち、社外流出予定額(△)	-	6,000	
うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	6,667	6,827	
うち、為替換算調整勘定	-	-	
うち、退職給付に係るものの額	6,667	6,827	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,897	5,840	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	5,897	5,840	
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	341,883	337,275	
<b>コア資本に係る調整項目(2)</b>			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,233	5,140	
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	1,467	1,529	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,765	3,611	
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	
適格引当金不足額	-	-	
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	
退職給付に係る資産の額	17,350	17,137	
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	22,583	22,277	
<b>自己資本</b>			
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	319,299	314,997	
<b>リスク・アセット等(3)</b>			
信用リスク・アセットの額の合計額	3,098,554	3,042,894	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-	
うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	122,561	122,561	
信用リスク・アセット調整額	-	-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-	
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	3,221,116	3,165,456	
<b>連結自己資本比率</b>			
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	9.91%	9.95%	

【銀行単体】

(単位:百万円、%)

項目	2024年12月末	2024年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目(1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	322,250	317,196
うち、資本金及び資本剰余金の額	81,312	83,312
うち、利益剰余金の額	240,937	239,884
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	-	6,000
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,434	5,408
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	5,434	5,408
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	327,684	322,604
<b>コア資本に係る調整項目(2)</b>		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,191	5,094
うち、のれんに係るものの額	1,467	1,529
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,723	3,565
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	10,906	10,535
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	16,097	15,630
<b>自己資本</b>		
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	311,587	306,974
<b>リスク・アセット等(3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,101,177	3,045,460
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	119,970	119,970
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	3,221,147	3,165,430
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	9.67%	9.69%